

発掘現場から①

遺跡の発掘調査が始まりました

現在、大山町内では山陰自動車道の整備が着々と進んでいます。この工事予定地内にはたくさんの方の遺跡があることが分かっています。これらの遺跡は工事によって失われてしまうため、遺跡の内容を調べて、地域の歴史を明らかにしたり、出土品などを歴史資料として保存して後世に伝える必要があります。鳥取県埋蔵文化財センター名和調査事務所ではこうした目的のため、4月から工事地内の遺跡の発掘調査を行っています。

今年度は旧名和町内で4つの遺跡の発掘調査を行います。遺跡は随時公開してまいりますので、お気軽にお越しください。では、それぞれの遺跡の概要を紹介いたします（遺跡の番号は地図の番号に対応します）。

① 門前上屋敷遺跡：昨年度の調査で東西南北に整然と区画された中世前期（約700～800年前）の堀や溝などが見つかっており、有力者の屋敷地跡の可能性が考えられています。今年度もこれに関連するものが見つかることが予想されます。

② 門前鎮守山城跡：門前上屋敷遺跡のすぐ裏手の小高い山です。中世の山城跡の可能性があります。

③ 門前第2遺跡：昨年度の調査で縄文時代から中世にわたる多くの建物跡や遺物が見つかりました。今年度も幅広い時代にわたる人々の生活の痕跡が見つ

かるでしょう。

④ 茶畑六反田遺跡：一昨年の調査で弥生時代中期～後期（約2100年～1800年前）の集落跡や、平安時代の水田跡などが見つかっています。今年度はこの続きを調査することになります。

これからこのコーナーでは皆さんに発掘調査の成果をお届けしたいと思っています。皆さんが、地元の歴史に興味をもっていたら、きつかけとなり、発掘調査へのご理解とご関心をもっていただければ大変うれしく思います。

それでは、今年度1年間よろしくお願いたします。

鳥取県埋蔵文化財センター名和調査事務所
〒689-3205

西伯郡大山町西坪179-5

電話 0859-54-2671

担当者 牧本 哲雄



発掘する遺跡の位置



門前上屋敷遺跡の発掘の様子（竪穴住居を掘っているところ）

大山町の

町章デザインを募集!!

大山町の新しいシンボルマークとなる町章を作成するために、町章デザインを募集します。

多くの方の応募をお待ちしています。

【応募資格】

特に問わない。

【募集期間】

平成17年7月1日～7月31日（必着）

【賞金】

優秀賞 1点 6万円

佳作 2点 2万円

（高校生以下の場合、金額相当の品物とする）

【発表表】

平成17年8月上旬頃に直接本人に通知するとともに、「大山町ホームページ」「広報だいせん」等で発表する。

【募集規定】

○作品はA4版の普通紙とする。裏面に〒、住所、氏名、年齢、職業、又は学校名を記入し郵送あるいは持参する。

○1人何点でも応募できる。

○作品は自作、未発表のものに限る。

○応募作品は、一切返却しない。

○入選作品の著作権は、実施主体（大山町）に帰属する。優秀賞の作品は、大山町の町章として活用する。ただし、作品を町章作成のために修正、補作することがある。

【応募先】

大山町企画情報課

☎ 0859-54-5202

大山町中山支所まちづくり推進課

☎ 0858-58-6111

大山町大山支所まちづくり推進課

☎ 0859-53-3311

【その他】

大山町についての資料としては、「新町まちづくりプラン【新町建設計画】」（西伯郡東部地域合併協議会）がありますので、参考にされたい方はお問い合わせください。